

平成22年度 野外活動センターの管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 社会教育課

評価対象：平成22年4月1日～平成23年3月31日

評価委員会開催日：平成23年11月21日

1 指定管理者

指定管理者	特定非営利活動法人 レクリエーションアクティブなわて
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日（5年間）
施設概要	市民が余暇時間の活用として日常生活から離れ、豊かな自然環境の中で、森林浴や日光浴などを通じて、心身のリフレッシュを図るとともに、新たな仲間づくりやコミュニティづくりを進めることを目的とする。
指定管理料	11,748千円（5年間） 59,730千円

2 管理運営の内容

項 目	22年度の状況
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ○平等利用のための手法 <ul style="list-style-type: none"> ・身体障がい者スタッフを雇用し、利用しやすい環境を整備、促進を図った。 ・備品貸出業務 <ul style="list-style-type: none"> 有料備品について利用方法等の説明書を作成し、貸出しを実施した。 ・FAXによる申込み受付を引き続き実施した。 ○自主事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・野外活動相談業務を行えるよう有資格スタッフを配置した。 ・利用者自身が施設の管理運営に主体的に関わる仕組みとして期待されていた「利用者協議会」については、設立までは至っていない。 ○施設の情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・前年度作成したリーフレットを引き続き使用 ・情報誌7810（なわて）キャンプ場を約2ヶ月に1回発行 ○安全確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の連絡体制表を掲示、行動表をデスクに設置
維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ○保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理、軽微な修繕については、職員が実施した。 ○清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> ・軽微な植栽の維持保全等は、職員の通常業務に含み、日常的に実施した。 ○環境への配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・施設内に雨水タンクを利用し、水道の節水を行っている。 ・廃棄物については分別排出を職員が行い、利用者にも呼びかけを実施
利用状況	<p>前年度と比較し、利用者数は347人減（6.2%減）の減少となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日帰りは、 3,773人(0.55%減) ・宿泊 は、 349人(8.5%増) ・イベントは、 416人(20.9%減) ・自主事業 は、 557人(23.7%減) ・天体観測 は、 151人(31.7%減)
収支状況	<p>修繕料の未執行額 58,732円を市に返納したため、最終決算額は9,563円の黒字決算となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項 目	22年度の状況
調査の実施内容	アンケートの集計はできておりません。
調査の結果	
主な苦情・意見等	

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ○4 ●3 ○2 ○1
講 評	<p>運営状況及び維持管理状況に関しては、事業計画どおりできており、利用状況に関しても事業が縮小しているため利用件数及び利用者数共に減少しているものの宿泊者数は増加しており、また収支状況に関しても黒字決算となっている。</p> <p>しかしながら、平成22年度においては、計画どおり行われていない項目が見受けられ、利用者へのアンケート集計もできておらず、満足できる内容とはいえない。</p> <p>以上のことから総合的に判断し評価を3とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果